

京都市交響楽団
第681回
定期演奏会

原田慶太楼と森麻季、
そして京響コーラスによる
華やかなプログラム
bella voce!

フライデー・ナイト・スペシャルは
いつもと違う!

～気軽にオーケストラ・サウンドが楽しめる、
それが「フライデー・ナイト・スペシャル」～
★ 夜7:30開演なので、仕事帰りにも行きやすい!
★ 休憩なし、約1時間のプログラムで早く終演!
★ 土曜日公演とは違う親しみやすい曲のセレクトで、
◎・🎵2日間とも楽しめる!
★ リーズナブルな料金設定で来場しやすい!

開演前
(8/18)金公演=午後7時ごろから/
(8/19)土公演=午後2時ごろから
は指揮者による
「ブレイク」で
お楽しみください。
「ブレイク」はホール・ステージ上
にて開催します。

フライデー・ナイト・スペシャル

2023 8/18(金) 8/19(土)
午後7時30分開演 午後2時30分開演
(午後6時30分開場) (午後1時30分開場)

京都コンサートホール

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

Fri, August 18, 2023 / 7:30PM
Sat, August 19, 2023 / 2:30PM
Kyoto Concert Hall

助成:



文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援))
独立行政法人日本芸術文化振興会

京都市交響楽団

The 681st Subscription Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra



指揮:
原田 慶太楼
Conductor: Keitaro Harada
© MASATOSHI YAMASHIRO

合唱: 京響コーラス
Chorus: Kyoto Symphony Chorus
ソプラノ: 森 麻季*
Soprano: Maki Mori*
© Yuji Hori

8/18(金) 公演 フライデー・ナイト・スペシャル 休憩なし・約1時間プログラム
Fri, August 18 <Friday Night Special> about 1 hour with no intermission

ヴェルディ: 歌劇「アイダ」から「凱行進曲とバレエ音楽」*
マエストロ原田と森麻季の音楽談義
ストラヴィンスキー: 歌劇「道楽者のなりゆき」から
「トムからは何の便りもない」*
ボロディン: 歌劇「イーゴリ公」から「ダツタン人(ポロヴェツ人の踊り)」*
Verdi: "Aida", opera - Triumphal march and ballet music*
Musical Conversation with Maestro Harada & Maki Mori
Stravinsky: The rake's progress, opera - "No word from Tom"*
Borodin: "Prince Igor", opera - Polovtsian Dances*

8/19(土) 公演 Sat, August 19

ヴェルディ: 歌劇「アイダ」から「凱行進曲とバレエ音楽」*
ストラヴィンスキー: 歌劇「道楽者のなりゆき」から
「トムからは何の便りもない」*
ボロディン: 歌劇「イーゴリ公」から「ダツタン人(ポロヴェツ人の踊り)」*
ラuter: レクイエム*
Verdi: "Aida", opera - Triumphal march and ballet music*
Stravinsky: The rake's progress, opera - "No word from Tom"*
Borodin: "Prince Igor", opera - Polovtsian Dances*
Rutter: Requiem*

入場料 2023.6/23(金)から発売

8/18(金)公演 フライデー・ナイト・スペシャル ④4,000円 ③3,500円 ②3,000円 ①2,000円
8/19(土)公演 ⑤5,500円 ④5,000円 ③4,000円 ②3,000円

「U22」(当日残席がある場合のみ発売)

8/18(金)公演 フライデー・ナイト・スペシャル ①1,500円 ②1,000円 ③500円 ④500円
8/19(土)公演 ②2,000円 ①1,500円 ③1,000円 ④1,000円

※ 22歳以下のお客様が対象です。開演1時間前から発売(当日券売場にてお買い求めください)。
電話や窓口での事前予約はできません。席種は選べますが、座席指定はできません。
ご購入及びご入場の際には年齢の確認できる証明書をご提示ください。

チケット
ご予約

- 京都コンサートホール (075) 711-3231
- ロームシアター京都 (075) 746-3201
- 24時間オンラインチケット購入 <https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/>
- チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード227-672
- ローソンチケット <https://l-tike.com/> Lコード53586

お問い合わせ

京都市交響楽団 (075) 222-0347 <https://www.kyoto-symphony.jp/> →
京都コンサートホール (075) 711-3231 <https://www.kyotoconcerthall.org/>

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。



- ◆ 1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約・定員10名)をご利用ください。(お子様お1人につき1,000円/2023年8月10日までに京響075-222-0347へお申し込みください)
- ◆ 10枚以上のチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。京響(075-222-0347)までお問い合わせください。
- ◆ 障がいのある方ご本人及び介助の方1名に限り1割引いたします。京都コンサートホール・ロームシアター京都のみで取扱いします(窓口で手帳等の証明書を提示ください)。
- ◆ 本公演は京都コンサートホールによる新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドラインに従って開催します。詳細はホールHPをご覧ください。 <https://www.kyotoconcerthall.org/>

主催: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団



協賛: ローム株式会社

協力: 株式会社ドルチェ楽器

後援: (株)エフエム京都

発行: 公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。



飛

ぶ鳥を落とす勢いの活躍で世界を駆け巡る指揮者 原田慶太楼が、昨年度のスプリング・コンサートで見事な歌唱を繰り広げた森麻季をゲストに迎えての定期演奏会です。「bella voce!」と題したこのプログラムでは、声楽とオーケストラの魅力を存分に味わっていただけます。オープニングは京響コーラスとともにサッカー・ワールドカップで使われる有名なフレーズのヴェルディの歌劇「アイダ」から「凱行進曲とバレエ音楽」を演奏します。続いて、森麻季による独唱でストラヴィンスキーの歌劇「道楽者のなりゆき」から「トムからは何の便りもない」をお聴きいただきます。後半は、ボロディンの歌劇「イーゴリ公」から「ダッタン人(ポロヴェツ人)の踊り」を京響コーラスと演奏したのち、ラターの「レクイエム」を森麻季の独唱、京響コーラスも入っての演奏となります。ラターは1945年生まれのイギリスの現代作曲家です。とりわけ合唱曲に力を注ぎ、ケンブリッジ大学で音楽を学び、ケンブリッジ・シンガーズを結成し宗教音楽への献身が著しい作曲家です。レクイエムという表題からはほど遠い、心を洗われるような美しい透明感のある作品です。原田慶太楼の優雅でキレのいいタクトをお楽しみください。

京都市交響楽団
第681回
定期演奏会

The 681st Subscription Concert of the City of Kyoto Symphony Orchestra

Conductor: Keitaro Harada

指揮 原田 慶太楼

欧米を中心に目覚ましい活躍を続けている期待の俊英。東京交響楽団正指揮者。シンシナティ交響楽団およびシンシナティ・ポップス・オーケストラ、アリゾナ・オペラ、リッチモンド交響楽団のアソシエイト・コンダクターを経て、2020年シーズンから、ジョージア州サヴァンナ・フィルハーモニックの音楽&芸術監督に就任。オペラ指揮者としてアリゾナ・オペラやノースカロライナ・オペラ、シンシナティ・オペラ、ブルガリア国立歌劇場でも活躍。2010年タングルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、13年ブルーノ・ワルター指揮者デビュー賞、米国シヨルティ財団キャリア支援賞6度、23年には日本人初となるトップのコンダクター賞を受賞。09年キャッツワルトン・フェスティバルにロリン・マゼールの招待を受けて参加。11年には芸術監督ファビオ・ルイジの招聘によりPMFに参加。1985年東京生まれ。指揮をF.フェネルに師事。室内楽、バレエ、ポップスやジャズ、そして教育的プログラムにも積極的に携わっている。第29回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第20回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。
オフィシャル・ホームページ: kharada.com/ @KHconductor



©MASATOSHI YAMASHIRO

Soprano: Maki Mori

ソプラノ 森 麻季

東京藝術大学、同大学院独唱専攻、文化庁オペラ研修所修了。ミラノとミュンヘンに留学し、プラシド・ドミンゴ世界オペラコンクール「オペラリア」等多数の国内外のコンクールに上位入賞を果たす。ワシントン・ナショナル・オペラ《後宮からの逃走》でアメリカ・デビュー。その後、ルイジ指揮ドレスデン国立歌劇場《ばらの騎士》、エディンバラ音楽祭《リナルド》、ノセダ指揮トリノ国立歌劇場《ラ・ボエーム》に出演し、国際的な評価を得る。2015年佐渡裕プロデュースオペラ《椿姫》、2017年鈴木優人プロデュースオペラ《ポッペアの戴冠》、2020年《リナルド》は各紙で好評を博す。コンサートではアシュケナージ、小澤征爾、パーヴォ・ヤルヴィ等の著名指揮者やNHK交響楽団、フランクフルト放送等の内外の主要オーケストラ、ドレスデン聖十字架合唱団と共演し成功を収める。透明感のある美声と深い音楽性は各方面から絶賛され、NHKスペシャルドラマ「坂の上の雲」メインテーマや2016年文部科学省主催WFSC公式イベントに出演するなど、日本を代表するオペラ歌手として常に注目をあびる。CDはエイベックス・クラシックスよりリリース。2022年より国立音楽大学客員教授。安宅賞、ワシントン・アワード、五島記念文化賞、出光音楽賞、ホテルオークラ賞受賞。
https://twitter.com/makimori_sop



©Yuji Hori

Chorus: Kyoto Symphony Chorus

City of Kyoto Symphony Orchestra

合唱 京響コーラス

1995年秋、京都コンサートホールが完成した当時の京響音楽監督&常任指揮者・井上道義の提唱で「京響第九合唱団」として結成。その後「京響市民合唱団」と改名し、2012年からはさらに音楽的な高みをめざして、京響の自主演奏会を軸にオーケストラ合唱作品に取り組む「京響コーラス」と名称を変更、創立者の井上道義を創立カペルマイスター、当時の京響常任指揮者広上淳一をスーパーヴァイザーに迎えて新たにスタートした。現在、約130名の団員で構成されており、毎週月曜日の夜を中心に京響練習場・京都市内文化会館等で練習を行っている。

京都市交響楽団

1956年に創立し、日本で唯一、自治体が設置し、運営に責任を持つオーケストラ。2015年、第12代常任指揮者の広上淳一とともに「第46回サントリー音楽賞」受賞、同年6月、広上淳一指揮のもとヨーロッパ公演で成功を収めた。平成28年度地域文化功労者表彰、2017年「第37回音楽クリティック・クラブ賞」本賞等を受賞。2020年4月、第13代常任指揮者兼芸術顧問に広上淳一(2022年3月まで)、首席客演指揮者にジョン・アクセルロッド(2023年3月まで)が就任。2008年4月から2022年3月まで14年間にわたり常任指揮者を務めた広上淳一のもとでは、数々の名演を生み出して黄金時代を築き上げた。2023年4月から第14代常任指揮者に沖澤のどかが就任、さらに2024年4月からは首席客演指揮者にヤン・ヴィレム・デ・フリースが就任予定。京響は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」として更なる前進を図っている。



©井上淳一事務所 井上嘉則

次回予告



©Felix Broede

2023.7/15(土)から発売!

第682回
定期演奏会

新常任指揮者 沖澤のどか再登場。

ベートーヴェンと宇宙三部作で未知との遭遇!?

日時: 2023年9月23日(土)・祝 午後2時30分開演 会場: 京都コンサートホール
指揮: 沖澤のどか(常任指揮者)
曲目: ベートーヴェン: 交響曲 第4番 変ロ長調 作品60
コネソン: 管弦楽のための「コスミック・トリロジー」(日本初演)
入場料: S 5,500円 A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円 P 2,000円(舞台後方席)